

| | | | | | | | |
|---------|--|---|-----|----------|---|---------|------|
| 学 科 | 鍼灸マッサージ科 | 学 年 | 3年生 | 期 別 | 通年 | 科目の実務経歴 | 有 |
| 授業科目名 | スポーツ鍼灸臨床論 | | | 担当教員 | 朝日山 一男 | | |
| 授業の方法 | 講義、演習 | | | 単位数 | 2単位 | 時間数 | 60時間 |
| 学修内容 | スポーツ分野の鍼灸施術において必要な知識、技術を習得し、適切な施術を行なうことができる能力を身につける。 | | | | | | |
| 授業の到達目標 | II. 医学的知識 5. 東洋療法における主要疾患の症候・治療の概要 III. 基本的臨床能力 2. 主要症候に対する身体診察(東洋医学診察を含む) 4. 主要症候に対する東洋療法の適否の判断、治療方針・計画を立てる能力 | | | | | | |
| 授業計画 | 前 期 | | | 後 期 | | | |
| | 回 | テーマ | | 回 | テーマ | | |
| | 1 | 1. スポーツ医学における鍼灸療法 | | 1 | 16.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外傷(9)運動性肩関節痛 上腕二頭筋長頭腱炎 | | |
| | 2 | 2. スポーツ傷害に対するあはき師の役割 | | 2 | 17. スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (10)運動性肩関節痛 棘下筋痛 | | |
| | 3 | 3. 障害者スポーツ | | 3 | 18.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (11)運動性肘関節痛 内側上顆炎 | | |
| | 4 | 4. 鑑別診断・メディカルチェック | | 4 | 19.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (12)運動性肘関節痛 上腕骨外側上顆炎 | | |
| | 5 | 5. スポーツにおける内科的疾患への対応 | | 5 | 20.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (13)運動性手関節痛 ドケルバン症候群他 | | |
| | 6 | 6. トレーニング概論と運動対処法 | | 6 | 21.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (14)運動性手関節痛 ばね指 | | |
| | 7 | 7. 経絡ストレッチの応用方法 | | 7 | 22.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外傷 (15)運動性足関節痛 足関節捻挫 | | |
| | 8 | 8. スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外傷・障害 (1)運動性腰痛 | | 8 | 23.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外傷 (14)運動性足関節痛 後脛骨筋腱鞘炎 | | |
| | 9 | 9 スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (2)脊柱管狭窄症。坐骨神経痛 | | 9 | 24.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (15)運動性足部痛 足底筋膜炎 | | |
| | 10 | 10.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (3)運動性膝関節痛、膝蓋靭帯炎 | | 10 | 25.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (16)運動性足部痛 中足骨疲労骨折 | | |
| | 11 | 11.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害(4)運動性膝関節痛 鷲足炎 | | 11 | 26.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (17)運動性下腿痛 シンスプリント・脛骨疲労骨折 | | |
| | 12 | 12.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害(5)運動性膝関節痛 腸脛靭帯炎 | | 12 | 27.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (18)運動性足関節痛 アキレス腱周囲炎 | | |
| | 13 | 13.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (6)運動性膝関節痛 変形性膝関節症 | | 13 | 28.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (19)運動性足関節痛 前脛骨筋腱鞘炎他 | | |
| | 14 | 14.スポーツ医学における鍼灸療法・期末試験 スポーツ障害 (7)運動性大腿部痛 大腿二頭筋腱痛 | | 14 | 29.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ外傷 (20)運動性頸部痛 むち打ち症 | | |
| 15 | 15.スポーツ医学における鍼灸療法 スポーツ障害 (8)運動性大腿部痛 ハムストリングス肉離れ | | 15 | まとめ期末試験 | | | |
| 評価基準 | 評価:90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可) | | | | | | |
| 評価方法 | レポート課題により評価します。 | | | 実務経験 | 所属学会:日本鍼灸学会、日本体力医学会、日本災害医学会、日本アスレティックトレーニング学会、スポーツ、介護予防、災害支援、全日本鍼灸マッサージ師会所属 | | |
| 履修上の注意 | 短パンを使用することがあります。 | | | 授業時間外の学習 | スポーツ傷害についての知識や対処方法を身に付けてください。 | | |
| 使用教材 | 「スポーツ東洋療法ハンドブック」医道の日本社 「経絡ストレッチと動きづくり」大修館書店 「社会あはき学」東洋療法学校協会編 配布プリント(スポーツメディスン) 「スポーツ鍼灸治療マニュアル」南江堂 *参考図書 | | | 連絡先 | 質問や相談があるときは直接訪ねてください。(水曜日のみ) | | |